

圧入ケーソン（立坑・基礎）

CITY TEC

アーバンリング工法

アーバンライナー工法

アーバンウォール工法

PCウェル工法

圧入式オープンケーソン工法

都市型多目的圧入工法

アーバンライナー®工法

適用圧入径 ϕ 4.0M~8.0M程度
適用圧入深度 60M
(立坑・井戸)



適用圧入径

ϕ 4.0M~
8.0M

適用圧入深度

60M



国土交通省「公共工事技術活用システム」において、
平成28年度より『推奨技術』に指定されました。

NETIS 登録番号 KT-160002-A

[詳細はコチラ](#)



アーバンライナー工法とは

アーバンリングの特徴はそのままに、圧倒的短工期を実現したRC本体構造です。

アーバンライナー工法の3大特徴

1

型枠製作不要。二次構築不要で、超短工期

2

RC構造で本体利用が可能

3

リング間継手はワンパス継手で、施工時間が短縮

可変型枠の採用

👍 可変部を調整することにより、基本型枠で4m～8mの内径用ピースを製作します。

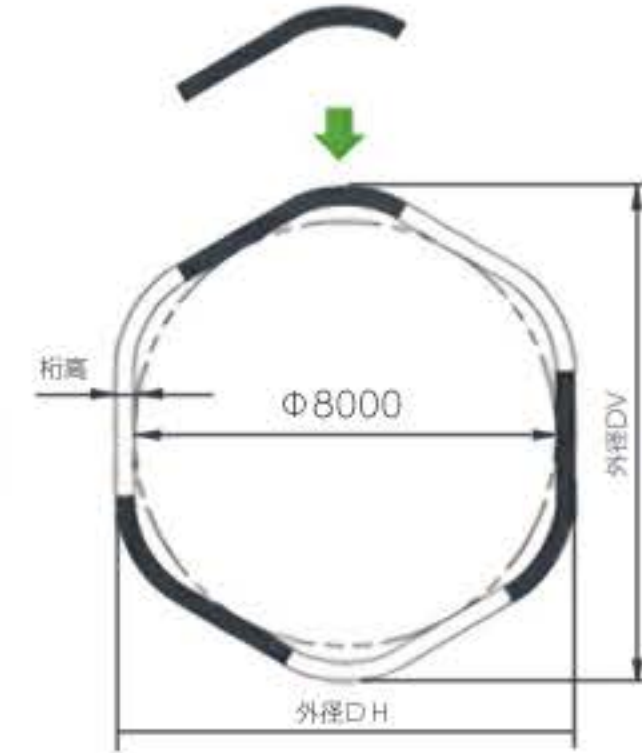
Φ4mピース



Φ6mピース



Φ8mピース



アーバンライナーピース



型枠



組立



サポートシステム

圧入工事における様々な問題を解決

圧入工事における、様々な問題を解決すべく、加藤建設独自の視点にて検討開発したサポートシステムです。
圧入技術の根幹となるジャッキシステムから、硬質地盤対応に至るまで、あらゆるニーズに対応すべく、私たちは日々努力を重ねています。



グリップジャッキ

高性能ジャッキ及び制御システムにより、高精度な施工を実現。

[詳しくはコチラ](#)



拡縮自在掘削システム

硬質地盤から普通土まで、可動翼により安定した掘削が可能。

[詳しくはコチラ](#)



【低排土式】先行削孔工法

コンパクトで低コストな先行削孔技術を独自開発。

[詳しくはコチラ](#)